

# こそんじですか すこやかセンター



子どもたちの笑顔は、何ものにも変えがたい大切なものです。少子化、高齢化が社会問題となつてゐる今、安心して楽しく子育てができる環境が求められています。そのために、国では「エンゼルプラン」を策定し、子育てしやすい社会作りをめざし始めました。その事業の一環として、各市町村に「地域子育て支援センター」を設置することになり、全国的に開設が進んでいます。山梨県ではまだ県内に三か所、省内では都留市に「すこやかセンター」が設置されています。主な対象は、赤ちゃんから入学前位までの子どもを育てているお母さん。特に「二歳くらいのお子さんとお母さんの集まりが活発に行われている」とのことです。

興味のある子育て真っ最中のお母さん、一度でかけてみませんか。電話での問い合わせにも応じてくれます。

子どもたちの笑顔は、何ものにも変えがたい大切なものです。少子化、高齢化が社会問題となつてゐる今、安心して楽しく子育てができる環境が求められています。そのために、国では「エンゼルプラン」を策定し、子育てしやすい社会作りをめざし始めました。その事業の一環として、各市町村に「地域子育て支援センター」を設置することになり、全国的に開設が進んでいます。山梨県ではまだ県内に三か所、省内では都留市に「すこやかセンター」が設置されています。主な対象は、赤ちゃんから入学前位までの子どもを育てているお母さん。特に「二歳くらいのお子さんとお母さんの集まりが活発に行われている」とのことです。

すこやかセンターって  
どんなところ?

☆絵本や玩具、造形コーナーのあるブレイルームや、お砂場や遊具のあるお庭で自由に遊べます。

☆季節行事、リズムあそび、山あそび、子育てサロモン、お話の会、なかよしコンサート等々、母子で楽しめる「つどい」を月二、三回開催しています。

☆子育てサークル「ちびっこクラブ」が誕生し、お母さんたちの手で運営されています。子育てサークル作りを希望する方には場所と情報の提供ができます。

☆子育についてのちょっとした疑問や心配ごとの相談に、電話や面接でお答えしています。

核家族が増え、兄弟も少ない今、我が家も日中は親一人子一人の生活でした。公園デビューはしたものの、お母さん方とは挨拶程度。子どものために変化のある楽しい時間が作れたら……と思ってはみても、単調な毎日でした。そんな昨年六月、すこやかセンターの開設を知り時々遊びに行く様になりました。

先生方のやさしい笑顔に迎えられ



十日市場 堀内 静江さん

楽しい仲間がいっぱいのすこやかセンター

て二回三回と足を運ぶうち、子ども同士仲良くおもちゃを使って遊ぶようになります。リズム遊びやお話の会では先生を真剣に見つめ、目を輝かせてとても楽しそうに参加しています。そんな子どもを通じて私も沢山の友人が出来ました。サークル「ちびっこクラブ」も発足し、楽しみながら活動しています。四月からお子さんが幼稚園に入られた方もそれで終わりにならず遊びにみえています。見知らぬ土地に嫁いだ私にとって、こうした人の輪は何よりも得がたいものでした。

アットホームでてきたな先生方と楽しい仲間がいっぱいの「すこやかセンター」に出会えて、本当によかったです。なたな…と思っています。



館長 志村洋子

「子育ては本来とても楽しく、魅力的な仕事です。でも、大変なことも多く、イライラしたり、ため息がでたり、ということもあるでしょう。すこやかセンターには、仲間と一緒に遊んだり、おしゃべりしたりすることで親子ともリフレッシュできる子育ての輪がひろがっています。まだ存じない方も多いようです。が、ぜひたくさんの方に利用していただきたいと思います。」

